2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　東北化学薬品株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　7446　URL　https://www.t-kagaku.co.jp
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 東　康之
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員管理グループ総務部長　(氏名) 相馬　俊一　(TEL) 0172-33-8131

定時株主総会開催予定日　2026年12月17日　配当支払開始予定日　2026年12月18日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月16日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	35,999	4.5	798	54.0	908	52.6	648	51.2
2025年９月期	34,442	7.1	518	46.7	595	45.9	428	80.6

(注) 包括利益　2026年９月期　1,164百万円(　91.9%)　2025年９月期　606百万円(　82.1%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	719.41	―	7.7	4.8	2.2
2025年９月期	475.93	―	5.6	3.3	1.5

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	19,667	9,071	45.6	9,961.33
2025年９月期	18,422	8,019	43.0	8,798.59

(参考) 自己資本　2026年９月期　8,974百万円　2025年９月期　7,927百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	2,739	△83	△74	3,492
2025年９月期	149	19	△2	910

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	125.00	125.00	112	26.3	1.5
2026年９月期	―	0.00	―	140.00	140.00	126	19.5	1.5
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	110.00	110.00		21.0	

(注) 2026年９月期の配当140円には、特別配当（東北化学薬品単体75期で売上総利益・経常利益・当期純利益が過去最高益）が35円含まれております。

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	17,800	△6.0	302	△43.1	349	△38.2	228	△42.4	253.07
通　期	35,500	△1.4	620	△22.3	706	△22.3	472	△27.2	523.91

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　―社（社名）　、除外　　―社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	960,000株	2025年９月期	960,000株
②　期末自己株式数	2026年９月期	59,092株	2025年９月期	59,042株
③　期中平均株式数	2026年９月期	900,926株	2025年９月期	900,977株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	28,381	5.0	754	52.0	861	51.0	618	50.4
2025年９月期	27,041	9.4	496	43.8	570	45.1	411	78.6

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	686.65	―
2025年９月期	456.63	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	15,823	8,447	53.4	9,376.12
2025年９月期	14,897	7,456	50.1	8,276.71

（参考）自己資本　2026年９月期　8,447百万円　2025年９月期　7,456百万円

２．2027年９月期の個別業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	13,800	△8.2	334	△37.1	217	△42.4	240.86
通　期	27,500	△3.1	675	△21.6	449	△27.4	498.38

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料５ページ「１.経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 4
（４）今後の見通し …… 5
（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 5
（６）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 5
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 6
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 12
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 14
（継続企業の前提に関する注記） …… 14
（セグメント情報等） …… 15
（１株当たり情報） …… 17
（重要な後発事象） …… 17

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、高水準の賃上げの定着や雇用・所得環境の改善などを背景に、個人消費や設備投資を中心に緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、緊迫化する中東情勢に伴う原油価格の高騰や資源・エネルギーコストの増大に加え、持続的な物価上昇の進行や、日銀の金融政策変更等に伴う金利上昇など、企業のコスト負担増や金融環境の変動リスクが顕在化いたしました。さらに、長期化する地政学リスクや外国為替の不確実性も加わり、経済の先行きにつきましては引き続き不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前連結会計年度と比べ、売上高は、359億99百万円と15億56百万円（前連結会計年度比4.5％）の増収、営業利益は、７億98百万円と２億79百万円（前連結会計年度比54.0％）の増益、経常利益は、９億８百万円と３億13百万円（前連結会計年度比52.6％）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、６億48百万円と２億19百万円（前連結会計年度比51.2％）の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

（インダストリー）

国内製造業は、継続する諸原料、エネルギーの高騰や人手不足等の悪条件に苦しんでいるものの工場の設備投資がプラスとして働いており、功を奏して順調に推移いたしました。

この結果、売上高は、189億28百万円と10億69百万円（前期比6.0％）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、18億14百万円と１億52百万円（前期比9.2％）の増益となりました。

（メディカル）

試薬や消耗品は、各施設で新型コロナウイルス感染症の検査数の減少や検査方法の変更がありましたが、機器の新規採用により増加しました。

この結果、売上高は、148億24百万円と６億79百万円（前期比4.8％）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、14億17百万円と94百万円（前期比7.2％）の増益となりました。

（アカデミア・ライフサイエンス）

消耗品及び機器の受注が計画どおりに進まず、前年同期を下回りました。

この結果、売上高は、22億46百万円と１億92百万円（前期比△7.9％）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、２億90百万円と９百万円（前期比△3.3％）の減益となりました。

（２）当期の財政状態の概況

当連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、12億44百万円増加し、196億67百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、１億92百万円増加し、105億95百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、10億51百万円増加し90億71百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は、133億71百万円(前連結会計年度は、128億25百万円)となり、５億45百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が21億31百万円減少したものの、現金及び預金が25億86百万円増加したことによるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は、62億95百万円(前連結会計年度は、55億96百万円)となり、６億98百万円増加しました。これは主に、ソフトウエアが71百万円、リース投資資産が41百万円、建物及び構築物が23百万円減少したものの、投資有価証券が７億48百万円増加したことによるものであります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は、94億58百万円(前連結会計年度は、94億72百万円)となり、13百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が１億14百万円、短期借入金が１億12百万円増加したものの電子記録債務が71百万円、未払金が62百万円、未払法人税等が62百万円減少したことによるものであります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は、11億37百万円(前連結会計年度は、９億30百万円)となり、２億６百万円増加しました。これは主に、繰延税金負債が２億68百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、90億71百万円(前連結会計年度は、80億19百万円)となり、10億51百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が５億35百万円及びその他有価証券評価差額金が４億85百万円増加したことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、34億92百万円と前連結会計年度末に比べ25億81百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、27億39百万円(前連結会計年度は１億49百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権の減少額21億86百万円及び、税金等調整前当期純利益が９億４百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、83百万円(前連結会計年度は19百万円の収入)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が13百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出49百万円及び有形固定資産の取得による支出24百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、74百万円(前連結会計年度は２百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入れによる収入が41億48百万円あったものの、短期借入金の返済による支出40億36百万円及び配当金の支払額１億12百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年９月期	2023年９月期	2024年９月期	2025年９月期	2026年９月期
自己資本比率（%）	37.7	38.0	43.0	43.0	45.6
時価ベースの自己資本比率（%）	16.6	17.7	18.8	19.6	19.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.7	0.5	△0.8	5.4	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	504.2	568.6	△377.4	35.4	488.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

（４）今後の見通し

わが国経済は、ロシア・ウクライナ問題、中東問題の影響で先行きは不透明であり、当社グループに与える影響についても予想が困難であると考えられます。

当社グループといたしましては、今後とも化学工業・医療の進歩に寄与するという専門商社としての使命を自覚し、積極的な営業方針のもと、高度化・多様化するユーザーニーズにきめ細かく応えていく所存であります。

次期の業績見通しは、ロシア・ウクライナ問題の長期化や中東問題によるエネルギー等の物価が上昇することを勘案して見通しを作成しております。当連結会計年度と比べ売上高が、355億円と４億99百万円(当連結会計年度比△1.4%)の減収、営業利益が、６億20百万円と１億78百万円(当連結会計年度比△22.3%)の減益、経常利益が、７億６百万円と２億２百万円(当連結会計年度比△22.3%)の減益、親会社株主に帰属する当期純利益が４億72百万円と１億76百万円(当連結会計年度比△27.2%)の減益を見込んでおります。

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対して継続的な安定配当を維持していくことを経営の重要政策として位置づけており、今後とも株主利益率の向上を図る方針であります。また、更なる利益追求によって、株主に応えてまいります。

内部留保金につきましては、今後の事業展開に対応した財務体質の強化を図り事業拡大に努めるよう有効に活用してまいります。

当期の配当金につきましては、上記方針に従い普通配当として１株につき105円に特別配当（東北化学薬品単体75期で売上総利益・経常利益・当期純利益が過去最高益）35円を加えて140円(期末配当140円)の配当を実施することといたしました。

次期の配当金につきましては、上記方針に従い普通配当として１株につき110円(期末配当110円)の配当を予定しております。なお、前期は記念配当として、１株につき20円実施いたしました。

（６）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（ＩＦＲＳ）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	924,596	3,511,507
受取手形、売掛金及び契約資産	10,075,953	7,944,602
電子記録債権	383,143	339,930
商品	1,050,773	1,183,079
リース投資資産	81,204	80,789
その他	315,069	314,947
貸倒引当金	△4,804	△2,986
流動資産合計	12,825,935	13,371,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,908,178	1,913,878
減価償却累計額	△1,373,354	△1,402,839
建物及び構築物（純額）	534,823	511,038
土地	1,450,053	1,450,053
リース資産	327,229	342,711
減価償却累計額	△203,460	△200,209
リース資産（純額）	123,769	142,501
その他	466,057	469,516
減価償却累計額	△129,605	△134,997
その他（純額）	336,452	334,518
有形固定資産合計	2,445,098	2,438,111
無形固定資産		
リース資産	11,741	7,652
ソフトウエア	242,786	171,362
無形固定資産合計	254,528	179,014
投資その他の資産		
投資有価証券	2,003,550	2,752,400
リース投資資産	232,386	190,453
差入保証金	491,046	498,143
退職給付に係る資産	81,077	152,667
その他	110,745	105,133
貸倒引当金	△21,541	△20,793
投資その他の資産合計	2,897,265	3,678,005
固定資産合計	5,596,892	6,295,132
資産合計	18,422,827	19,667,002

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,012,854	8,127,120
電子記録債務	460,997	389,510
短期借入金	312,000	424,000
1年内返済予定の長期借入金	27,530	11,200
リース債務	122,449	127,667
未払金	87,676	25,083
未払法人税等	173,932	111,925
賞与引当金	59,280	58,800
その他	215,625	183,523
流動負債合計	9,472,346	9,458,831
固定負債		
長期借入金	11,200	―
リース債務	340,569	306,295
繰延税金負債	372,557	641,119
退職給付に係る負債	39,626	32,731
役員退職慰労引当金	130,130	122,656
その他	36,745	34,210
固定負債合計	930,830	1,137,013
負債合計	10,403,176	10,595,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	5,423,833	5,959,344
自己株式	△169,165	△169,372
株主資本合計	6,956,167	7,491,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	897,660	1,382,826
退職給付に係る調整累計額	73,332	99,944
その他の包括利益累計額合計	970,992	1,482,770
非支配株主持分	92,491	96,914
純資産合計	8,019,651	9,071,156
負債純資産合計	18,422,827	19,667,002

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
売上高	34,442,625	35,999,571
売上原価	31,156,571	32,476,049
売上総利益	3,286,053	3,523,521
販売費及び一般管理費	2,767,657	2,725,211
営業利益	518,395	798,310
営業外収益		
受取利息	6,806	10,495
受取配当金	57,702	71,422
受取手数料	10,325	9,514
雑収入	8,735	35,159
投資事業組合運用益	1,619	―
その他	64	173
営業外収益合計	85,252	126,765
営業外費用		
支払利息	4,237	5,607
支払手数料	2,921	473
雑損失	1,341	7,674
投資事業組合運用損	―	3,013
営業外費用合計	8,500	16,768
経常利益	595,147	908,307
特別利益		
固定資産売却益	45,506	―
投資有価証券売却益	―	12,545
特別利益合計	45,506	12,545
特別損失		
固定資産除却損	1,208	619
減損損失	―	15,371
特別損失合計	1,208	15,990
税金等調整前当期純利益	639,446	904,861
法人税、住民税及び事業税	233,341	221,498
法人税等調整額	△26,021	30,999
法人税等合計	207,319	252,497
当期純利益	432,126	652,363
非支配株主に帰属する当期純利益	3,327	4,233
親会社株主に帰属する当期純利益	428,799	648,130

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
当期純利益	432,126	652,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111,737	485,166
退職給付に係る調整額	62,944	26,746
その他の包括利益合計	174,682	511,912
包括利益	606,808	1,164,276
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	603,259	1,159,853
非支配株主に係る包括利益	3,548	4,423

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年10月１日　至 2025年９月30日)

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	820,400	881,100	5,089,637	△169,040	6,622,097	786,144	10,387	796,531	88,942	7,507,572
当期変動額										
剰余金の配当			△94,603		△94,603					△94,603
親会社株主に帰属する当期純利益			428,799		428,799					428,799
自己株式の取得				△125	△125					△125
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						111,515	62,944	174,460	3,548	178,009
当期変動額合計	―	―	334,195	△125	334,069	111,515	62,944	174,460	3,548	512,079
当期末残高	820,400	881,100	5,423,833	△169,165	6,956,167	897,660	73,332	970,992	92,491	8,019,651

当連結会計年度(自 2025年10月１日　至 2026年９月30日)

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	820,400	881,100	5,423,833	△169,165	6,956,167	897,660	73,332	970,992	92,491	8,019,651
当期変動額										
剰余金の配当			△112,619		△112,619					△112,619
親会社株主に帰属する当期純利益			648,130		648,130					648,130
自己株式の取得				△206	△206					△206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						485,166	26,612	511,778	4,423	516,201
当期変動額合計	―	―	535,510	△206	535,304	485,166	26,612	511,778	4,423	1,051,505
当期末残高	820,400	881,100	5,959,344	△169,372	7,491,472	1,382,826	99,944	1,482,770	96,914	9,071,156

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	639,446	904,861
減価償却費	165,942	164,681
減損損失	―	15,371
投資有価証券売却損益（△は益）	―	△12,545
固定資産売却損益（△は益）	△45,506	―
固定資産除却損	1,208	619
投資事業組合運用損益（△は益）	△1,619	3,013
貸倒引当金の増減額（△は減少）	198	△2,566
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,370	△480
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△81,077	△71,589
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△27,425	△6,894
退職給付に係る調整累計額の増減額（△は減少）	91,756	38,989
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	11,332	△7,473
受取利息及び受取配当金	△64,508	△81,918
支払利息	4,237	5,607
売上債権の増減額（△は増加）	△1,055,581	2,186,224
棚卸資産の増減額（△は増加）	6,403	△132,306
仕入債務の増減額（△は減少）	364,820	45,209
未収消費税等の増減額（△は増加）	12,198	―
未払消費税等の増減額（△は減少）	78,300	△32,042
その他	89,235	△72,200
小計	191,729	2,944,560
利息及び配当金の受取額	64,469	81,894
利息の支払額	△4,237	△5,607
法人税等の支払額	△102,083	△281,335
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,878	2,739,512
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,014	△24,935
有形固定資産の売却による収入	80,014	―
有形固定資産の除却による支出	―	△619
無形固定資産の取得による支出	―	△13,000
投資有価証券の取得による支出	△39,926	△49,076
投資有価証券の売却による収入	―	13,710
投資事業組合からの分配による収入	4,494	2,476
定期預金の預入による支出	△14,000	△8,000
定期預金の払戻による収入	14,000	8,000
貸付けによる支出	△500	―
貸付金の回収による収入	39	120
保険積立金の積立による支出	△4,660	△4,660
その他	△366	△7,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,081	△83,082

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,999,000	4,148,000
短期借入金の返済による支出	△3,833,000	△4,036,000
長期借入金の返済による支出	△28,680	△27,530
自己株式の取得による支出	△125	△206
リース債務の返済による支出	△45,636	△46,324
配当金の支払額	△94,508	△112,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,950	△74,721
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	166,009	2,581,708
現金及び現金同等物の期首残高	744,586	910,596
現金及び現金同等物の期末残高	910,596	3,492,304

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、化学工業薬品・化学工業薬品関連機器、臨床検査試薬・臨床検査試薬関連機器、食品・食品関連機器、農薬・農薬関連機器の販売を行っており、販売先別に営業グループを置き、各営業グループは、取扱う商品について戦略を立案し、営業活動を展開しております。従いまして、当社グループの報告セグメントは「インダストリー」「メディカル」「アカデミア・ライフサイエンス」から構成されております。

2　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

なお、当社グループでは事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額(注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ライフサイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,859,225	14,114,235	2,439,164	34,442,625	―	34,442,625
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	17,859,225	14,114,235	2,439,164	34,442,625	―	34,442,625
セグメント利益	1,662,368	1,322,887	300,797	3,286,053	―	3,286,053

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額(注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ライフサイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,928,788	14,824,218	2,246,564	35,999,571	―	35,999,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	18,928,788	14,824,218	2,246,564	35,999,571	―	35,999,571
セグメント利益	1,814,860	1,417,682	290,978	3,523,521	―	3,523,521

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

当社グループは、固定資産の減損損失について事業セグメント別には配分しておりません。減損損失の金額は、15,371千円であり、内容は建物及び構築物、その他（工具、器具及び備品）及びリース資産によるものであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	8,798円59銭	9,961円33銭
１株当たり当期純利益	475円93銭	719円41銭

（注）１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
　　２　１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	428,799	648,130
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	428,799	648,130
普通株式の期中平均株式数(株)	900,977	900,926

（重要な後発事象）

該当事項はありません。